

平成31年度 入学式



4月12日(金)、千葉市文化センターにて、全日コース、全日ITコース、通信コース、WEBコースの平成31年度入学式が盛大に挙行されました。

式の中で寺嶋剛校長は、次のお話をされました。



「心を磨こう」

心を磨くと、物事に対する考え方や捉え方が変わり、人としての在り方や生き方が美しくなります。そうすると表情や所作、立ち居振る舞いまで美しくなります。「心を磨く」ために必要なことを、今から3つ紹介します。

まずは、「自ら」。

自ら挨拶する、自ら勉強する、自ら歩み寄るなど、全て「自ら」がキーワードです。受け身の姿勢ではいけません。常に受け身のままでいると、自ら得ることのできるチャンスや経験がどんどん逃げて行ってしまうのです。

次に、「チャレンジ」。

今日までの人生で積み重ねてきた経験が、今の皆さんを作り上げています。そう考えると、今まで経験したことがない「新しいこと」にチャレンジをすれば、今までと違う、新しい自分に出会える可能性が高くなります。

毎日小さなことでいいので「新しいこと」にチャレンジする気持ちを大切にしましょう。

う。その積み重ねが、皆さんの心を育て磨きあげることにつながります。

最後に、「美しいほう」を選びましょう。

どちらにしようか迷ったときは、人として「美しいと感じるほう」を選びましょう。

例えば、散らかったゴミをそのまま放置するのではなく、掃除したほうが美しい。靴を脱ぎっぱなしにするより、そろえたほうが美しい。そう感じたなら、それを行動に移しましょう。その繰り返しで、皆さんの生き方を美しくします。

本校の教育目標は「自立」です。

自らの意志で物事にチャレンジし、苦しいことや難しい問題に直面した時、自己解決に向けて努力できる「心」も必要となることでしょう。そして、そこで気づいたことやその経験が、皆さんのこれからの人生で役に立ちます。「心を磨く」ことが、教育目標の「自立」の達成にもつながっていくのです。

心を磨いてきた人は、年齢がいくつになっても人としての在り方や生き方が美しく、結果として、表情や所作、立ち居振る舞いなどを含めた総合的な人間力が上がるのです。

「心を磨こう」この言葉を忘れずに、日々過ごしてください。

また、在校生代表として、3・2大根葵岳さんが祝いの言葉を述べてくれました。

新入生を歓迎する温かい言葉と、先輩としての経験や知識を伝えてくれました。新入生にもその熱い思いが届いたことでしょう。

祝いの言葉を受け、新入生を代表し1・4石原千裕さんが誓いの言葉を述べました。



誓いの言葉 石原さん

誓いの言葉

新入生代表

1・4 石原千裕
暖かく心地よい日差しと、春の風が感じられるこの良き日に、私たちは、明聖高等学校の1年生になります。

今、私たちの胸の中は、新たなスタートラインに立った緊張感と、新しい生活への期待でいっぱいです。

全日コース、全日ITコース、通信コース、そしてWEBコース、入学までの道のりや決意はそれぞれですが、きっと誰もが「希望」を持つ

がんばるぞ～★



この日を迎えていると思います。今日から始まる高校生活では、通学スタイル、通信教育スタイル、それぞれの教育環境の特性を生かし、より多くの経験を積み、大きく成長したいと思います。

私の目標は、学業に励むと同時に、仲間と共に団結し、行事・研修にも積極的に取り組むことで、学校生活を充実させることです。

また、高校生として、自ら考え、行動する姿勢を身につけなければなりません。明聖高等学校の教育目標である「自主自立」を目標に、これからの学校生活を、友人と共に励まし合い、助け合っていくしたいと思います。

時には悩み、くじけそうになることもあるかもしれませんが、仲間や先輩、先生方、家族の力も借りて、乗り越えていきたいと思えます。

これからの3年間、夢や目標に向かい、勉学に励み、様々なことに積極的に挑戦し、何事にも一生懸命取り組むことを誓います。



全日コース 1年1組



全日コース 1年2組



全日コース 1年3組



全日コース 1年4組



全日ITコース 1年5組



通信コース 1年6組



通信コース 1年7組

1年生 オリエンテーション 研修



5月9日(木)〜17日(金)の期間に、各クラス1泊2日の日程で九十九里研修センターにて、オリエンテーション研修を行いました。

〈1日目〉 体験学習

「菅原工芸硝子」では、職人の方と一緒に、ドロドロに熱されたガラスからお皿やコップなどを作る作業をしました。工場内の暑さにめげず、みんな楽しそうに取り組んでいました。



上手にできるかな?

硝子で物を作るには色々な作業をして、すごく手間がかかることを知りました。自分で作ったものを大切に使っていきたいです。
(1・2 西本 柚歩)

ガラス細工は初めてだったのですが、とてもいい経験になりました。自分の作った硝子を見るたびに、この研修のことを思い出すので、心の中に留めておくためにも本当にいい記念品になりました。
(1・5 征矢 浩亮)



開講式

体験学習後は「九十九里研修センター」へ。開講式では総括の先生より、建学の精神や教育目標、今後の学校生活を送る上で大切なことを教わりました。

建学の精神と教育目標「自主自立」について説明を受け、きちんと理解することができたと思います。自ら考え、自ら行動するということを意識し、生活した2日間だったので、普段の生活でも少しずつ改善していけたらなと思えました。
(1・4 安達 悠生)

生徒指導研修

「思いやり」について講義を受けました。思いやりを持った行動をとるにはどのようにすべきか、思いやりとは何か、についてグループや個人で考え、意見を発表しました。



班研修 (自己紹介カードの作成)

「私の好きな漢字の一字」を決め、絵具やマジックで色を塗り、自己紹介カードを作成しました。緊張した面持ちでグループごとに発表をしましたが、発表が進むにつれて、笑顔が見られ、明るい雰囲気で行なわれました。

みんな色々なアレンジをしていて、見ていてとても楽しかったです。みんなの自己紹介をしっかりと聞けたので、また少しみんなのことを知ることができました。聞き手のことを考え、ハキハキと話していたので、とても聞きやすかったです。
(1・4 鈴木 謙伸)



私の1字を披露!!

食事作り

1日目の夕食はカレーとサラダ、2日目の朝食はご飯を炊いて、スクランブルエッグやウインナー・ベーコンの炒めもの、味噌汁を作りしました。各自が自分の役割を先生に聞くなどして、率先して働くことができました。どのクラスもおいしい料理ができました。

食事作りでは大人数で食事を作ったことがなかったので、不安でしたが、皆で協力してテキパキと行動ができたので良かったです。
(1・5 川上 晴輝)



料理楽しいー♪



おいしくな〜れ☆

〈2日目〉 清掃活動

班ごとに泊まった部屋はもちろんのこと、風呂掃除やトイレ掃除、施設外の清掃も行い、クラスで協力して綺麗にしました。自主的に行動をする生徒がとても多く、助け合う姿が見られました。



私は側溝の清掃をしました。最初は枯れ葉で底が埋もれていて見えませんでした。清掃を進めていくうちに段々と綺麗になっていきました。ゴミがほとんどなくなりました。清々しい気持ちになりました。
(1・2 青谷 京斗)

総括

明聖高校に入学して初めての研修。多くの生徒が不安を抱えて、出発したと思います。それでも、研修の意義をしっかりと理解し、何より行動にその意識の高さが表れていました。今後の学校生活でこの2日間の経験を大いに生かし、活躍することを期待しています。

係活動について
一人ひとりが係に所属し、「責任感」を持ち、自分の役割を意識をして行動しました。
美化係では「ゴミの分別や、収集をし、ゴミ捨て場まで運び、バスの中の忘れ物を確認するなど、思っていたよりも仕事量が多く大変でした。自分の仕事には責任を持って行動に移せるように頑張りたいです。
(1・3 伊藤 啓太)

楽しいこと、辛いことを共有し、新しい友人を作り、クラスの団結が増した気がします。今後の行事でも成長していきたいです。
(1・1 清水 海里)

海をバックにパシャリ



楽しかったオリエンテーション研修★

通信X2

『スクーリングは真剣そのもの』

新年度が始まり、約2ヶ月が過ぎました。新入生は、学習環境や登校スタイルの変化に戸惑っている姿が見られます。しかし、徐々に打ち解け、会話が増えてきています。



授業終了♪

また、2・3年生では、落ち着いた雰囲気の中、真剣な姿勢で授業が行われ、スクーリングやレポートに、率先して取り組んでいます。時には、積極的な発言や、笑顔も見られ、メリハリのある授業を展開しています。通信コースにおいても、先生方がみなさんを支援していきまします。先生たちは、各科目やHRを担当するだけでなく、学習活動に関する質問や相談、3年生では進路指導も行っています。通信コースのみならず、安心して学習活動に取り組みる場所を目指します。



スクーリングの様子

教室

今年度の放課後校内学習塾「すてっぴあ教室」を紹介しします！

◆国語とあそぼう

「国語への苦手意識をゲーム感覚で吹き飛ばしましょう。難しく考えずに楽しく「言葉」と「国語」であそぼう！



◆美文字講座

字を書くことが好きな人、字が上手になりたい人、字を書くことが苦手な人、集まれ！自分のノートはもちろん、履歴書や手紙、年賀状を書くときに役立ちます。



◆楽しい小論文

大学のAO入試などで出題される小論文はどのように書けば良いのか？これを皆と楽しく考えます。自分の考えが無い人などいません。その考えをどのように表現したら相手に伝わるのか？皆さんの思考を至高のものにする方法をマスターしましょう。

◆時事講座

現代社会で何が起きているのか？世界はどう進んでいるのか？幅広い分野から多くのことに目を向け、知識を養ってみませんか？



◆0(ゼロ)からの数学

1からではなく、0から数学を学んでいきましよう。「わからない」を「わかる」ように、数学が「できる」ように頑張ってくださいましよう！

◆実践数学

数学I・Aのセンター試験対策を中心に、数学の応用的な問題を扱います。授業では伝え切れなかった解法や魅力が伝えられると思います。

◆科学史から学ぶ生物・化学

生物基礎、化学基礎の内容を研究の歴史の視点から学んでいきます。科学の知識がどうやって生み出されたか学び理解を深めていきますましよう！

◆ABC英語

基礎から始めて、「わかる！」を一つずつ増やしていきましよう。英語が嫌いな人、苦手な人も少しずつ苦手意識を無くして、好きになっていきましよう！

◆トレーニング

トレーニングは数多くの分野に分かれています。講座内でトレーニングやストレッチを実際に行い、負担のかかる部分を把握し、効果を実感しましよう！自宅でも体を動かすことで効果UP！

◆パソコン入門

情報処理技能検定やパソコンスピード認定試験は、進学に有利になるだけでなく、就職してから活かせる資格です。ぜひこの機会に取得を目指し頑張らましよう！



『明聖会活動報告』

明聖会では、明聖高校をより良いものにしていくために校内、校外を問わず活動を行っています。

①あいさつ運動

今年度も、2・3年生を中心に、朝のあいさつ運動を行いました。期間は4月22日～4月25日の4日間。緊張した面持ちで登校する新入生を笑顔で迎え入れました。先輩たちの元気良い挨拶に、励まされた1年生もいたと思います。

②ペットボトルキャップ回収

学校全体で目標数を設定し、回収を行います。今年度は年間65,000個(ポリオワクチン75人分)が目標です。1クラス5,000個を達成できるように、明聖会のメンバーを中心に呼びかけを行っています。各教室に直接足を運び告知をしたり、放送で呼びかけたりしています。

明聖会ではこの他にも、赤い羽根共同募金や、夏休みに行うボランティア活動を行っています。ご協力お願いいたします。



明聖会メンバー☆

祝！明聖Topics 100号記念

何と明聖TOPICSが、今回で記念すべき100号を迎えました！
100号記念として、ページ増で、明聖高校の開校から今日に至るまで、どんなイベントがあり、どのような歴史が刻まれてきたか？を紹介します！

平成12年度 2000

2000年10月に千葉県初の私立通信制高等学校として明聖高校が開校しました。卒業生も延べ5,200名を超え現在に至ります。開校当初は、全日コースと通信コースの2つのコースでスタートしました。

信コース117名、計172名が、初の卒業生として巣立ちました。

平成14年度 2002

夜の明聖にイルミネーション

明聖祭終了後、突如校舎の壁面に現れた巨大なクリスマスツリーのイルミネーション。先生と生徒とのコラボレーションです。みんなで集めた大量のペットボトルを連結させ大きなツリーをかたどり、その中で電飾が走るという仕組みでした。

平成13年度 2001

祝！第一期卒業！
3月6日、本校初となる卒業生が千葉市文化センターにて卒業式を迎えました。全日コース55名、通



校歌制定

我が校の象徴ともいえる校歌。時代の趨勢に左右されない、素晴らしい校歌が、新しい年を迎えた1月9日、始業式にて発表されました。

作詞は故林満治校長。作曲は、美空ひばり、五木ひろし、都はるみ等の作曲を手掛け日本レコード大賞の実行委員長も務めた故市川昭介氏。校歌CDに収録されている歌声は千葉市在住のオペラ歌手の三浦克次氏。

歌詞の1番には建学の精神（自由と正義）、2番には克己・勉学・真理の探究、3番には教育目標（自主自立）・平和の校歌を歌うことよって、連帯感が生まれ、愛校心が芽生え、理想の実現のために、心の支えになると確信しています。

今後は林校長の思いを、大きな歌声に乗せて伝えていきましょう。

平成15年度 2003

県内初！通信制高校の出場

第85回全国高等学校野球選手権大会千葉大会の出場を果たしました。県内初の通信制高校の出場とあり、注目を集め、この模様はテレビや新聞などのメディアでも取り上げられました。

硬式野球部は、平成14年9月に創部し、この夏の大会を目標に頑張ってきました。1回戦は、県立流山南高校を相



手に最後まであきらめることなく全力で戦いましたが、善戦空しく9対12で敗戦しました。

しかし、ここから硬式野球部の歴史はスタートしました。

平成16年度 2004

明聖ホランテア 頑張ろう新潟

10月23日に新潟県においてM6.8の地震が発生し、その被害の甚大さを知った生徒評議員（明聖会の前身）から「本校でできる支援活動をした



い」との申し出がありました。

- 1、義援金を募ること
- 2、応援メッセージを送ること
- 3、これらを持って有志16名が被災地の救助活動をする

こと
というアイデアが実現しました。10月23日～29日の1週間、被災地の方々のために様々な作業を手伝うことができました。義援金も計26万1107円が集まり、長岡市役所に校長先生と生徒代表の手によって寄付されました。

応援歌完成！

「Walk&Run」という明聖高校の応援歌が完成しました。

作詞作曲は小室哲哉氏です。小室氏は、本校の特色や教育活動、また生徒たちの様子などに深い関心を持ってくださり、自身の高校時代の気持ちを思い返しなが、制作してくださいました。

応援歌CDに収録されている歌声は、皆さんご存じのKEIKOさんです。globeとしてではない、小室氏とKEIKOさんの楽曲は、「Walk&Run」のみというからびっくりです。

皆さん、このメモディーと詩に深い理解をもって歌いましょう。

平成17年度 2005

硬式野球部初勝利！

第87回全国高等学校野球選手権千葉大会に出場し、見事念願の初勝利を収めました。

7月10日に市原市臨海球技場にて行われた1回戦。相手は県立上総高校です。5回コールド、20対1で念願の初勝利を手にしました。応援団やチアリーダー部、吹奏楽部を中心に多くの生徒が声援を送り、一塁側のスタンドは大変な盛り上がりでした。

継続の力というのは大変なものですね。部活動に所属しているみなさん、小さな毎日の努力が実を結ぶ日をしつかりと見据え、諦めることなく頑張ります。

全力投球した夏



平成18年度 2006

クリーンデー始動

11月1日より、「クリーンデー」と称し、学校周辺地域の清掃活動を行っていくことを決めました。ボランティアの一環として、新潟中越地震の際に生徒に芽生えたボランティア精神を受け継いでいきたいとスタートしました。皆さん、先輩たちが築いた伝統を引き継ぎ、これからも地域から愛される学校づくりをしていきましょう。



Gackt氏のPVに出演
2月8日に発売されたGackt氏の新曲『野に咲く花のように』のプロモーションビデオに明聖高校の生徒たちが登場しました。また3月7日の卒業式に、Gackt氏からメッセージビデオが届きました。

平成19年度 2007

祝！九十九里研修センターを開設！

宿泊ができ、食堂や給食室、大浴場も完備。宿泊棟の外は、キャンプ場があります。5月14日～17日に本学園の九十九里研修センターにてクラスごとに1泊2日でオリエンテーション研修を実施しました。

生徒にとっては入学後初めての研修です。しかし、この時は教員にとっても初めての場所、勝手がわからないがための四苦八苦。生徒とともに作り上げた思い出深い研修でした。

祝！明聖総合グラウンドを開設！

野球場、サッカー場、テニスコート、バスケットボールコート、クラブハウスなどがあります。



明聖総合グラウンドで、初の体育祭！

10月3日、第7回体育祭が開催されました。例年、富津校舎で開催されていましたが、この年からより広い総合グラウンドでの開催となりました。これまでの体育祭とは一味違った感じで多少の戸惑いはあったものの、競技が始まるとみんな一生懸命に取り組んでいました。初の総合グラウンドでの優勝は黄組でした。当時は赤組と白組ではなく、赤組、青組、黄組の3色のチームでした。



平成20年度 2008

中国四川大地震・岩手宮城内陸地震義援金活動

明聖会はボランティア活動の一環として、5月12日に中国・四川省を震源地としたマ

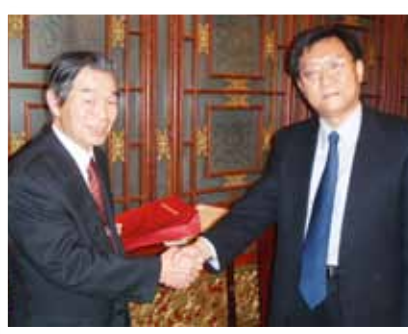
グニチュード7.8の大地震が発生したを受け、義援募金活動を、J R本千葉駅前で行いました。通勤時間と重なり、多くの人が行き交う駅前、ほとんどの生徒はボランティア経験が無く、声を出すことすら戸惑っていましたが、中国で被災された人のために、みんな積極的に大きな声を出して、募金の呼びかけを行いました。結果、7万8,000円もの義援金が集まりました。この義援金は、6月24日に元建設相の水野清氏・元財務相の塩川正十郎氏を通じて、中国北京にて中日友好協会へ手渡されました。そして後日、義援金のお礼として、中日友好協会から感謝状と記念品が明聖高校宛に送られました。

また、この募金活動中に発生した岩手宮城内陸地震の義援募金活動も同時に行い、集まった7万3211円を、千葉市社会福祉協議会を通して寄付しました。



中日友好訪問

中日友好協会の会長宋健氏は、先の義援募金活動に尽力した明聖会に大変感謝され、代表6名が中国の北京に招待されました。



3泊4日の日程で北京第十九中学校（日本でいう高校）、天安門広場、北京オリンピックスタジアム、万里の長城、頤和園、中国雑技団の演技、天壇公園、故宫博物院などを見学。文化や伝統に触れる良い経験となりました。

平成21年度 2009

海外研修（ハワイ）のマイレージを寄付

3年生の研修の一環である海外研修。飛行機での移動で取得したマイレージサービスを、約94万マイルのポイントを、アジアやアフリカで人道支援に取りこんでいるNPO法人「難民を助ける会」に寄付しました。この94万マイルのポイントは、航空券に換算するとアジア地域の往復航空券47

人分に相当します。なお、この活動は読売新聞、千葉日報に掲載されました。「難民を助ける会」では、修学旅行でのマイル寄付は、全国で初めてということ、大変感謝されました。

平成22年度 2010

ビーチクリーンプロジェクト

海岸清掃の範囲は、太平洋側は、北は銚子市からスタートし、南下しながら南は南房総市まで行きます。東京湾側は、南は館山市から北上し、幕張の浜まで行き、県内27ヶ所の海岸をまわりました。

平成23年度 2011

東日本大震災義援金 堂本隼子前千葉県知事に託す！

3月11日に発生した、東北地方太平洋沖地震による震災



被害に遭われた方のために明聖会が行った義援金募金活動。春休み中の街頭募金、4月からの校内での募金活動で、291,634円もの義援金が集まりました。

そして6月1日(水)、「災害復興と男女共同参画」実行委員会は、今回の大震災を受け、国の災害対策の中で、女性や高齢者、乳幼児を抱えた母親、病人、障害者など、特に困難な状況におかれやすい方々に、十分な配慮がなされていない現状を改善し、今後の災害対策に反映されるよう努めていくことを目的として立ち上げられました。

「災害復興と男女共同参画」実行委員会は、今回の大震災を受け、国の災害対策の中で、女性や高齢者、乳幼児を抱えた母親、病人、障害者など、特に困難な状況におかれやすい方々に、十分な配慮がなされていない現状を改善し、今後の災害対策に反映されるよう努めていくことを目的として立ち上げられました。



た。そのとき集まった義援金は、その様な方々への支援に役立てられました。

堂本氏は、すでに現地に赴いており、その時の悲惨な状況や、被災した方々の苦労の様子を語ってくださいました。今まではメディアを通してしか知らなかった被災地の様子でしたが、堂本氏の話から現地の実状を知り、生徒たちは改めて震災被害の重さを感じたようでした。

生徒から募金箱を受け取った堂本氏は、「みなさんの想い、しっかりと預かりました。本当に重みを感じます。」と仰いました。そして今回の活動について、劳いの言葉を頂くとともに、「様々な場面で明聖高校の生徒たちが応援していることを発信していきます。」と約束され、生徒一人ひとりと固い握手を交わされました。

平成24年度 2012 サーフィン部 大原洋人くん優勝!



5月から3カ月間、単身アメリカ遠征していた大原くんがカリフォルニア選手権に優勝し、そして全米選手権に出場し、見事2位という快挙を達成。7月に帰国し、出場したムラサキ湘南オープン(ブ口戦)でも優勝と、国内外で大活躍!

大原くんは卒業後の2015年8月にカリフォルニアの、ハンティントンビーチで開催されたUSオープンで優勝し、日本人初の快挙を遂げました!。現在は東京オリンピック日本代表強化指定選手。みんな応援しよう!

平成25年度 2013 硬式野球部 夏の大会で選手宣誓!



7月12日(金)、QVCマリオンフィールドにて第95回全国高等学校野球選手権記念千葉大会、開会式が行われました。今年度の大会は、本校野球部主将、3・1佐藤くんが171チームを代表し、選手宣誓を務めました。

「宣誓します。私にとって野球は高校生活の支えです。中



選手宣誓

学時代、思うように過ごせず、苦しんでいた私が、高校野球と出会い、仲間を支えられ、今の場に立っています。

171チーム、それぞれの選手は、高校野球にかける熱き思いがあります。私たちは、その熱き思いと、支えてくださった方々への感謝の気持ちを胸に、この第95回記念大会に臨みます。

今日、ここに集うすべての選手が、はつらつと元氣よく、一心に、ただ、一心に目の前の一球に気持ちを込めて、全力でプレーすることを誓います。」

一言一言を力強く語った佐藤くんの宣誓に、球場内は大歓声に包まれました。

平成26年度 2014 明聖ファーム(体験農場)を開園。

収穫祭では、生徒たちが育てた野菜を収穫し、バーベキュー大会を開いたり、明聖祭で料理の具材に使ったり、おいしくいただいています。

生徒自らの手で農作物を育てる『明聖ファーム』。開園から5年がたち、多くの経験を重ね、今があります。昨年度は大根、ジャガイモ、ニンジンとトラク一杯に収穫することができました!

収穫した作物は本校に持ち帰り、焼きそばと豚汁の具材とすることで、獲れたての味を楽しみました。もちろん、生徒は調理にも参加します。切った大根の断面を見て、その瑞々しさに達成感を得ながら調理していききました。

完成した料理にも生徒は満足。見た目の食べ応えと、大根の瑞々しき、ニンジン甘味、新じゃがの柔らかさにそれぞれ舌鼓を打ちつつ、味の面でも自分の作業が大成したこと



バーチャルスクールで勉強!

アバターパーツとアイテムは500以上!
きみだけのアバターを作ろう!

『ずはロジック!』
『英語のラジオ体操』
『道案内』『クリスマスビンゴ』『道案内』『クリスマスビンゴ』

動画授業で勉強しよう!

動画を視聴したらサイバークラスで先生に提出しよう!

平成27年度 2015

日本初の通信教育システム「サイバー学習国」を開発。

WEBコースサイバー学習国が新設されました。
24時間いつでもどこでも好きなときに、WEB上での学習ができるようになりました。

この頃から、日本全国の方が入学可能となりました。

第1回合唱祭を開催!

1月27日(水)、千葉市文化センターにて、記念すべき第1回目の合唱祭を行いました。
この日のために各クラス、



一生懸命に練習を重ねてきました。曲や指揮者の選出からパート分けなど、最初は慣れない取り組みに戸惑う様子もありました。

平成28年度 2016

English Village

11月28日(月)〜30日(水) 九十九里研修センターにて、『English Village』と称した英語合宿を実施しました。

Lesson!

5つのグループに分かれ、それぞれ担当する外国人講師のもと、『自己紹介』『ショッピング』『道案内』『クリスマスカード作り』のLessonを受けました。

[Sports Festival]

2日目は連沼スポーツプラザにて、スポーツフェスティバルを開催しました。まずは英語のラジオ体操からスタート! 英語の指示通りに体を動かす Simon Says や借り人リレー、長縄や障害物競争をグループ対抗で行いました。英語を使いながら体を動かす



しかし、本番が近づくとつれて校内に響き渡る歌声は日増しに大きく、迫力あるものへと変化していきました。そして、本番では感動の歌声が披露されました。



という新しい体験に生徒は目を輝かせていました。

[Christmas Party]

2日目の夜はクリスマスパーティーです。外国人講師と英語でコミュニケーションを取りながら、パーティー準備を行いました。

メインイベントのビンゴ大会は研修の中でも一番の盛り上がりを見せ、素敵な思い出になりました。

平成29年度 2017

中野キャンパスを開設!

東京都中野区に「中野キャンパス」を開設しました。最先端のICT設備を完備したおしゃれなキャンパスで、全日ITコースもここから誕生しました!



平成30年度 2018

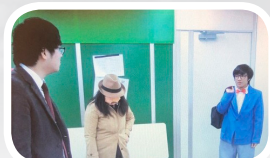
部活動や同好会の数も増え 放課後の活動も一気に拡大!



に再現しました。

映像発表②『明探偵コナン』人気アニメ「名探偵コナン」

を写真化し、上映しました。



中野キャンパスで密室殺人事件が起こり、容疑者として挙がった複数の生徒の中から真犯人を探し出すミステリー。撮影から編集まで生徒が行いました。

《第一部》ミュージカル『Seize the day』

9月に転入してきた女子生徒が、在校生と交流しながら親交を深めていくというストーリー。音響やナレーションも見事なものでした。

全体合唱

天使にラヴソングをより

『Twirl follow him』

歌詞がすべて英語という点もあり、練習は難航しました。しかし、コツコツと練習を重ね、当日はギロヤカホン、タンバリンを用いた立派な3



部合唱になりました。

《閉会セレモニー》

閉会セレモニーでは、特に活躍した生徒にグラミー賞と特別賞が贈られました。グラミー賞は、司会を務め、映像作品やミュージカルでも活躍した2名の生徒。特別賞には、合唱でピアノ伴奏を務めた生徒と、指揮を務めた生徒、ミュージカルで不良役を演じた男子生徒の計6名が受賞しました。



平成31年度 2019

『平成』から『令和』に

元号が変わり、新しい時代の幕開けです。

本校にも全日ITコースが新設され、中野キャンパスの教育カリキュラムが学べるようになりました。アプリケーショ開発、ゲームプログラミング、ロボット制作など、次世代の学びが体験できる環境が整いました。

開校から今日にいたるまで、色々なことに取り組んできました。

まだまだ、これから発展していく明聖高校。高校生活の3年間はあるという間です。充実した学校生活を共に過ごし新たな伝統を築いていきましょう!